



花崎北小学校だより

学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」

令和6年度

11月号

児童数218名

「楽しむ」

校長 藤井 真仁

秋の訪れとともに、学びの季節がやってきました。

こども達は、勉強に運動に、日々、真剣に取り組んでいます。

現在は、11月2日の運動会に向けた練習や準備をがんばっています。

一生懸命走ったり、全身を使って開会式で歌う歌の練習をしたりする児童の姿を見ているだけで、私はうれしい気持ちでいっぱいになります。

運動が得意な子も苦手な子も、大いに運動会を楽しんでほしいと思います。

さて、先日、4年生と社会科見学に行ってきました。

最初の目的地に向かうバスの中で、担任がこども達に「これまで、社会科や総合的な学習の時間の勉強をしっかりとっていた人は、今日、楽しめると思います」と話していました。

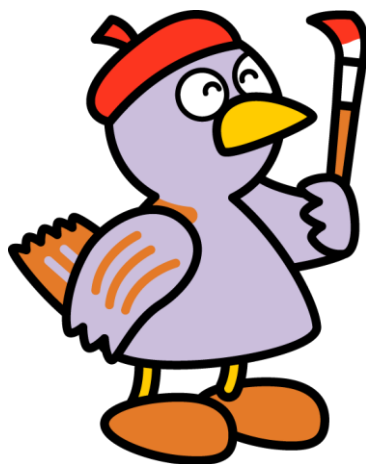
この話を聞いて、「教育は楽しむ能力を訓練することにある」という何かで読んだことのある言葉を思い出しました。（イギリスの哲学者 ラッセル の言葉だそうです。）

スポーツや音楽、芸術などをより楽しむには、知識や技能等も大切であり、時には訓練や努力が必要となります。

絵画を例にとると、ミレイ作の『オフィーリア』やレオナルド・ダ・ヴィンチ作の『最後の晩餐』を目にした時、知識がなければ「上手だな」とか「有名な絵だ」の感想で終わってしまうでしょう。

しかし、『ハムレット』や『新約聖書』の内容を少し知っているだけで、その絵をより楽しく鑑賞できるようになると思います。

他にも、絵の技法に関する知識や技能があれば、また別の視点で楽しく鑑賞できるでしょう。



訓練というとマイナスなイメージもわいてきてしまいますが、「楽しむ」ためには、どこかのタイミングで1つのことに一生懸命に努力したり、自分を追い込んで何かに取り組んだりすることが必要な気がします。

2学期も半分が過ぎました。まだまだ、たくさんの行事が予定されています。

これからも、こども達が様々な活動を通して楽しく学校生活が送れるように教職員一同、教育活動を推進してまいります。この機会に、ぜひご家庭でも、楽しむことについてお話ししてみてください。